

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月1日

評価対象年度：平成19年度				管理	1-1-3-1
事務事業名 外国語指導助手招致事業				部等名	教育部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	幼保学校課
	一般	01-100103002	細々目名	係等名	学校教育係
政策体系	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり		
	施策	1	小中学校教育体制の充実と施設の整備充実		
	基本事業名	3	外国青年による英語教育		

事業概要 実施内容	中学校学区を単位とし、外国青年を招致し中学生の英語力の向上と国際教職員資質向上を図る。 中学校に配置 小学校との交流事業に参加				
根拠法令等	本宮市英語指導を行う外国青年の給与等に関する条例 本宮市英語指導を行う外国青年の勤務条件に関する規則		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	2 給与	7,368,000 円	11 消耗品費	20,341 円	15 工事請負費	0 円
	4 共済費	966,044 円	12 役務費	50,700 円	18 備品購入費	0 円
	8 報償費	0 円	13 委託料	0 円	19 負担金補助及び交付金	144,000 円
	9 旅費	150,570 円	14 使用料及び手数料	540,000 円	合計	9,239,655 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		小中学校児童生徒	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
外国語指導等を行う外国青年を招致し、英語指導助手を行い、国際理解の小学校にも派遣し、楽しみながら学ぶ英語教育の推進		指標 (1) 式 訪問した学校の校数	指標 (2) 式 訪問した学校の校数
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
英語教育の充実と国際交流を通して、外国との相互理解を深める。		指標 (1) 式 年間中学校勤務日数 × 1日平均授業時間数	指標 (2) 式 年間小学校勤務日数 × 1日平均授業時間数
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
中学校での英語科授業で、正しい英語の発音を見につける。また、小学校では外国語に触れさせることで視野を広げるとともに、中学校での英語教育につながるよう指導している。このように、児童生徒の国際理解を進め、豊かな心を育む学校教育の振興を図る。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	校			3	3	
	活動指標 (2)	校			3	7	
	成果指標 (1)	回			205	210	
	成果指標 (2)	回			68	60	
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			9,239	13,976
	事業費計 (A)	千円			9,239	13,976	
	人件費	職員数	人			0.1	0.1
人件費平均額 (年)		千円			8,373	8,373	8,373
	人件費計 (B)	千円			837	837	
	総事業費 (A+B)	千円			10,076	14,813	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
最近では、小学校での総合的な学習の時間を利用して、国際理解や英会話を取り入れる学校があり、異文化を学ぶ意味からも英語指導助手の配置は有効である。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
なし

2. 事務事業の評価 (Check)

評価結果	[ 目的妥当性評価 ]		
	施策体系との整合性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
	[ 有効性評価 ]		
	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
	[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
	事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象    2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						